

妹といっしょにすごせる学校

小五

ぼくには、しょう害のある妹がいます。妹は体を動かすことや、みんなと同じように勉強することが、少しむずかしいです。

前に通っていた小学校では、しょう害のある子とない子が、あまりいっしょにすごすことはありませんでした。

それなので、家族で相談して、ぼくたちはA小学校に転校してきました。A小学校では、しょう害のある子もみんなといっしょにすごす時間がたくさんあります。妹も運動会や遠足などの行事で、クラスの友達と

いっしょに楽しんでいます。

何よりうれしかったのは、A小学校のみんなが妹のことを特別あつかいしないで、ふつうに友達として接してくれたことです。妹も、

「学校楽しいよ。」

と笑顔で話してくれます。

ぼくは、しょう害があってもなくても、みんな同じように大切にされるべきだと思います。妹が楽しそうにしているすがたを見て、人を思いやることの大切さを改めて感じました。

これから妹といっしょに、たくさん思い出をつくっていききたいです。そして、だれに対してもやさしい心をもてる人になりたいと思います。